

西京区に住む人、働く人、訪れる人の小さな愛読書

<https://www.facebook.com/nishikyojikan/>

vol.08  
秋号

2020

TAKE FREE

無料

nishikyo-jikan

# 西京じかん



いま、このまちで過ごす“じかん”  
いままで、このまちを育ててきた“じかん”  
これから、みんなで作っていく“じかん”

西京じかん

2020年秋号  
<TAKE FREE>

●発行日 2020年10月1日 ●発行元 西京じかん編集部 ●発行責任者 阿部 夏希  
●webサイト <http://nishikyojikan.com/> ●E-mail [nishikyo-jikan@gmail.com](mailto:nishikyo-jikan@gmail.com)  
●本誌記事の無断転載を固く禁じます。掲載した情報は取材時現在のものです。

●Fax 075-320-2597

日本らしさをデザインする  
和風デザイン専門ホームページ制作



ひだちデザイン  
Japanese Style Design

オンラインショップ

自社サイト

ブランドサイト

多言語対応サイト

メディアサイト

など制作承ります!!





# まちかど 笑顔図鑑

西京区のみなさんの笑顔、笑顔、笑顔に出会う「笑顔図鑑」  
今回は、嵐山・松尾・上桂界隈の「西京じかん」設置場所を  
めぐる旅にチャレンジ。ステキな笑顔、いただきました！



「cafe Sea berry」スタッフのともさん、なじみ客のけんさん  
海にちなんだおうちカフェ「Sea berry」はオープンして3年半。シーグラス、貝から、流木も販売。作家さんや、ともさん手作りのアクセサリも販売しています。



流木のシャンデリア★



## 嵐山・松尾・上桂エリア 「西京じかん」設置場所めぐり



駄菓子の大人買いにも♪



「吉田屋」スタッフのゆきさん、ひらさん、中西 慶造さん

吉田屋さんは昭和26年創業。中西さんはなんと勤続50年！ここでずっと花火の販売に携わってきたそう。「ここに来れば花火・駄菓子と夜店グッズが全部そろろ。花火は一年中買えます。若い人もよく来てくれますよ。」



室内楽専門のコンサートホール。ちょっと変わった形の、この建物ができてから今年で33年。この場にいたヨシムラさんミヤマエさん、小誌編集長もなんと33歳！偶然～！



青山音楽記念館バロックザール  
ミヤマエさん、ヨシムラさん  
ピアノをやっていたミヤマエさん。ヨシムラさんは過去にマンドリンを、今はアニメやゲームにご執心だそうです。



「ブルーオニオン」スタッフのえいとさん

去年の4月からアルバイトで働いているえいとさん。コーヒーが好きで、自宅から近く、このお店のコーヒーが一番美味しかったため、応募したのでそう。オススメはブレンドコーヒー。



「ブルーオニオン」さんは創業35年。店内にはたくさんのカップが飾られています。「マイセンの食器など、レアなものまでそろってます！言っていたら、お好きなカップをお入れしますよ。」



「MY MUSIC音楽教室」にて  
北田 幸子さん、迎垣 伸子さん  
第4号の笑顔図鑑「にしやまの音楽会」でヴィオラアンサンブルを披露していた迎垣さんと偶然の再会！本日はヴィオラ教室の先生として、エーデルワイスを練習中の生徒の幸子さん。「今年で2年目、まだ初心者です。」



「MY MUSIC音楽教室」スタッフの吉津 満さん  
漫画が好きな吉津さん。店内のカフェコーナーには漫画がずらり！



「パンくま」を営む、平尾ご夫妻  
左から 平尾 律子さん、雅史さん  
上桂のパン屋さん「パンくま」のパンは、笑顔がこぼれるようなこだわりの手づくりパン。かわいくて美味しいパンはいかが？



アットホームな雰囲気かステキな、まちのパン屋さんです。



「cafe RanZan」スタッフのじゅんちゃん、まみちゃん  
阪急嵐山駅前すぐ！広い店内でゆったりくつろげます。おすすめは「店長の作るおいしいオムライス！」



「松尾大社」の社務所にて  
「七五三のときはぜひお来社ください」



「YADO Arashiyama」スタッフのぜろさん  
落ち着いた空間が魅力のお宿。おいしいコーヒーも飲みに来てください！

オーナーの趣味だ  
という、猫の置物。



みなさま、すてきな笑顔、ありがとうございました～



このまちの景色を守り、  
歴史をつなぐ人たちがいます

# 西京たからもの図鑑

西京区の最北端に位置する、  
保津川を楽しむ観光鉄道の秘境駅。



旧線を再利用された  
トロッコ列車の無人駅

「トロッコ保津峡駅」は、嵐山から亀岡にかけて保津川沿いの景色が楽しめる、嵯峨野観光線の駅である。今回は、この沿線に17年務め、現在は嵯峨野観光鉄道で広報を担当している坂口勇一さんにお話を伺った。

「私はかつて、JR嵯峨嵐山駅の駅長でした。トロッコ列車での先輩は皆、JRのOBでした。トロッコ列車がオープンしたのは平成3年。路線はJR山陰線の前身、京都鉄道時代からの旧線を利用しており、設備は揃っていた。観光路線としての景色を整えるために、まずは沿線の植樹が行われたという。



左:四季ごとに音が変わるカリオン 右:信楽の狸19匹がお出迎え。

「四季を楽しんでいただく。それがうちの売りとなっ

ていますが、トロッコ列車が将来こんな景色を走るだろう...と信じて沿線を整備された、先輩方の努力によって実現されたものなんです。

春の桜並木、夏の新緑、秋には美しい紅葉が楽しめる沿線の景色は、先人の手によって何十年もかけて地道に育てられたものだ。

トロッコ保津峡は無人駅だ。観光路線の途中駅であるためか、下車する人はいない。「国鉄時代には駅長がいたんです。のんびりしていましたよ。駅周辺で、売店だった小屋、鮎釣り客への掲示物、水尾や高雄へのハイキングコースの案内板などを見つけた。昔は業者が鮎の買取をしていた、鮎をお店で焼いて、お酒を飲んで...ようきてはりました。希少な天然の鮎です。

秋に店を出されていましたが、最近は見なくなりました。路線は古く、40年もの車体もある。一定の走行距離ごとに点検のため連休日を設けており、さらに雨の日などは早めに社して点検し、問題がないか常に目を光らせている。「運転士養成のために、現場で若手を育てています。パート、切符売りから運転士へなった人もいます」。稼働しているトロッコ列車の路線は全国でも珍しい。新たな人材を輩出し、先人からの世代交代を経て、保津川の観光路線は続いてゆく。



上:駅からすぐのつり橋 下:板ばや床まで素通しの特別車「リッチ号」



▲トロッコに揺られ、片道7.3kmの道すがら。



「トロッコ保津峡駅」を守る  
嵯峨野観光鉄道株式会社  
坂口 勇一さん(71)

西京たからもの景色

## トロッコ保津峡駅

### トロッコ保津峡駅

〒615-0000  
西京区嵐山北松尾山  
無人駅・トイレ有

嵯峨野観光鉄道「トロッコ嵯峨駅」から2駅  
第2回「近畿の駅百選」  
選定駅

普通運賃(片道):一般  
乗車区間にかかわらず  
大人630円、小人320円  
<https://www.sagano-kaniko.co.jp>



絵と文 阿部 夏希



# 西京バナナの旅



ある日、編集部の人に届いた調査依頼。なんでも、西京区のある場所に、大きなバナナの木があるのだとか…!?

おうち時間を満喫中の忍者が屋敷ひとり。そんな彼の元へ「一本の矢文が！」



西京区内に存在する、大きなバナナの木について調査せよ!

「飛ばしたのだから？」現存するのはこの一戸のみ。



バナナの木って、大きいのか…?



「郷倉(ごうくら)」発見!

古くから重要な物資集積地であった椋原。年貢米などを収蔵するために建てられた郷倉で、現存するのはこの倉のみ。



「揚げ素戸(しょうそ)たり床机」発見!

床机(しょうぎ)とは、折り畳み式の腰掛けのこと。山陰道の参勤交代で来た椋原。多くの人の疲れを癒したのだろうか? 現存するのはこの一戸のみ。



発見!!

あったよ。



大きなツボ、発見!

幕末、この地で油屋を営んでいた小泉仁左衛門さんの油壺。長州藩からの油を運んでいた。



「弁天さんの祠(ほこら)」発見!

椋原の貴重なものはたくさん見つかったけれど…バナナの木はいずこ?



これは…バナナの木だあ——!!

よくぞここまでたどりつきましたね…

今回の依頼人

## バナナとの出会い

去年の夏ごろ、自宅からすぐの所で大きな木を見つけた田島さん。「何やるの?」と思っっているうちに、どんどん育っていった。その後、ご近所の人から「バナナらしい」と聞いた田島さんです。が、「そんなバナナ! 京都でバナナなんて生えへんよね?」と、半信半疑だったそう。

その場所は小さな貸し農園で、誰かが育てていたそう。偶然、一度だけお会いしたことがあるんです。その時、これはバナナであること、バナナは「木」ではなく、「正確には『草』である」ことを知りました。

11月になったある日。ついにバナナの木に、たくさんの実がなりました。「これから寒くなるけれど、甘くなるのだろうか?」想像を巡らせ見守っていた田島さん。

しかし、11月下旬ごろ、バナナの木は突然なくなってしまいました。田島さんがバナナの木に再会したのは翌年の4月のこと。かつての場所に、バナナの苗差し上げます」と、お知らせが貼られたのです。

実は、バナナは一年草。一度実をつけた苗は二度と実をつけることはなく、残った苗は保温した状態で越冬させないと枯れてしまうのだとか。そうして無事に冬を越したバナナの苗を株分けしてくださいとのこと。すぐに近所でカフエを営む中村さんに教えて田島さん。そこから口伝えで広がり、5株あったバナナの苗は、1本は京都府綾部へ、残りはこの椋原地域のあちこちに植えられ、今もすくすくと育っているのです。



▲田島さんが見つけたバナナの木は花が咲き、実もなった(真ん中の写真がバナナの花)。



▲株分けされたバナナの苗



依頼人 田島 慎也さん(54)  
偶然の出会いから、縁があつてつながつて、バナナの苗が広がっていった。ハウスで育てるものだと思っていたので、すくすく育つバナナには、自然の尊さを感じています。バナナで何かまちおこしができれば…



中村 政美さん(62)  
一度バナナを育ててみたかった! 背が高くなってきて安心します。東南アジアでは、バナナの皮で焼く蒸し物がある、それをやってみよう! 大きな皮で籠を編んだり、繊維は取れないの? バナナの服、作れないかな〜。



玉村 隆史さん(66)  
うちの畑でもバナナを育てています。桃も育てているから、ミックスジュースにできるかも? このペースで増えれば、バナナジャングルに…!! 最近は椋原にサルが出るから、木にサルが群がるんじや? サルもびっくりするかもね。

まだ誰も食べたことないよね

おそろしく甘くないバナナになる?

現地の人々は天ぷらにするって

このバナナでバナナジュース、バナナチップが食べたい!

夢が広がるバナナトーク★



「西京バナナの旅」実はなるのか? 次号につづく?



# 西京がはぐくむ

学校に合わない子どもと親御さんのための「オープンスペース 祐の風」。どのような思いで立ち上げ、どんな活動をされてきたのか。お話を伺いました。

## 学校ってなんだろう。

小学校の教員として社会人時代を過ごし、結婚を機に専業主婦になった藤原さん。「教員をしていた頃、学校は行かなければいけないものだと考えていました。どうやって来られるだろうか、ということばかりを考えていて。でも、自分が母親になった時、子供が学校へ行くのを嫌がったんです。それがとにかく辛くて、『学校って何だろう？』ということを考えてるきっかけになりました」。

それから藤原さんは、HSPの講座を実施したり、様々な活動をしていく中で、色々な考え方があっても良いという価値観の変化が起こります。「教師としても、母親としても、『学校』という場所について考えることができたことで、大丈夫だよと周りの方に伝えられるようになったらいいな」。

## 「風」が吹いたきっかけ

「数年前、算数が苦手な泣いている子がいるから見て欲しい、という相談を受け、算数教室を開きました。次第に、学校が合わない子がいるから見てもらえないかとの



▲「親の会」にて、ほっこりトーク。

相談を受けて、一緒に遊んだり勉強したりと面倒を見るようになっていきました。そんな中、親御さんから『学校へ行けなくなった時のシエルターのようなスペースを作って欲しい』という希望を耳にしていました。私自身、自分がしんどかった時に話し相手がいれば・・・思っていたので、まずはお母さんたちに気持ちを楽にしてもらえる場として、『親の会』から活動をスタートしました」。

その後、「親の会」に加えて「親子の会」の開催へと、活動を広げていった藤原さん。「祐の風」は口コミで広まっていき、親子での



▲ガンブラ講座開催の様子

童委員会の後援を得ての開催となり、多くの人に状況を理解してもらえる場となりました。

「学校に行けないというのは、何か特定の問題というわけではなく、家庭によってそれぞれです。まずはしっかりお話を聞いて、お母さん方に緩んでいただく。そして『祐の風』で笑顔になれるような機会を提供する、ということが大切だと思っています」。

藤原さんが生み出す優しい風が、集まる人々たちを笑顔に変えられる素敵な場所を作っています。「祐の風」のようなコミュニティを知り、教えてあげられることで、優しいつながりが広がっていきます。

## 「常識」を変えてゆく

そこで、「祐の風」で講師をしてよ！と声をかけました。すると、講師だけでなく、集客用のチラシ作成や仕入れまで、主体的に動いてくれたんです。普段は話すのも苦手な子がイベントのために準備している姿や、講師をする姿に「私が勉強させてもらう」という気持ちで参加しています。来てくれる子に活躍の場を提供できること。これが大切なのだと感じました」。

昨年、「祐の風」から地域へ向けて「学校に合わない子ども達の

今」というテーマで講演会が開催されました。「学校に行けないことに対する『世間の常識』に苦しんでいる人にたくさん会ってきたい。当業者以外の人に知ってもらいたいという気持ちがありました」。講演会は、地域の民生委員の方々からの協力や、京都市教育委員会、京都市西京区民生児

## 親子でほっこり♪「親子の会」の様子

学校には頑に行かない息子も、「親子の会」には自分の意志で参加してくれました。回を重ねるごとに親同士も気兼ねなく話せるようになり、今では私のリフレッシュの場でもあります。息子の、お友達との遊びの風景や笑い声を聞いたり、そんな光景も楽しみのひとつです。

不登校になり不安がいっぱいだった息子も私も、丸ごと受け入れてもらえる場所でした。安心して遊んだり話したり、親子で随分と成長させてもらえたと思います。学校に行かなくなると、社会から取り残されたような気持ちになるのですが、祐の風で繋がりができて、心強くなりました。

祐の風が、子どもが安心していられる居場所であること、その存在がとてもありがたい。ひとりじゃなくて仲間がいる、親も孤独じゃないと感じられて、情報交換もできます。

雰囲気がとても素敵！子どもが中心になって来られる場所があるのは、本当にありがたいです。近所でつながりを作れるのが嬉しくて。こんな場所があって良かったです！



## オープンスペース 祐の風

2018年から、学校に合わない子どもとその親御さんの交流活動を続けています。個性を尊重し、違いを楽しみながら、親子も安心して過ごせる場を提供できたらと考えています！地域の理解・協力を得ながら、毎月イベントを開催しています。

- 親の会
  - 親子の会
  - HSP.HSC※勉強会
- ※ The Highly Sensitive Person/Child  
ひとはいちい敏感な人/子



Facebook : <https://www.facebook.com/yuunokaze/>  
E-mail : [yuunokaze.smile@gmail.com](mailto:yuunokaze.smile@gmail.com)

## コワーキングスペース「Will」

親子の会などはこちらで開催中。オシャレして明るいコワーキングスペースです！



<https://co-will.com/>

オープンスペース「祐の風」代表  
藤原 祐子さん



**必見** もっと楽しめる!  
**TauT 阪急洛西口**  
**おためしクーポン♪**

ご注文時に各店舗スタッフへご提示ください。実施内容は予告なしに変更・終了する場合があります。

**10月8日(木) OPEN!**

営業時間: (月~土曜日) 10:00~21:00、(日曜日) 10:00~20:00  
不定休 075-382-3788

**特典**

1,200円(税別)以上ご購入の方に「生チョコサンド」2個プレゼント  
**2020/10/30** まで有効

営業時間: 10:00~20:00  
第3水曜定休、年末年始不定休  
TEL: 075-323-7608 無人預かり受け渡しボックスあり(会員のみ)

**特典**

お会計1,000円(税別)以上で20%OFF  
**2020/12/31** まで有効

営業時間 平日: 9:00~22:00、土日祝: 9:00~21:00  
定休日なし TEL: 075-925-9761  
※営業時間は変動する場合があります

**特典**

お好きな商品3品まで5%OFF  
※酒・タバコ等一部対象外もあります  
**2020/10/30** まで有効

※記載情報は2020年9月時点のものです。

**3 フレスコ**  
洛西口駅店



今年の1月末にオープンした、駅チカで便利な洛西口駅店。日々の暮らしに欠かせない食材・お惣菜などを取り揃えています。

▲改札出ですぐ案内表示が。

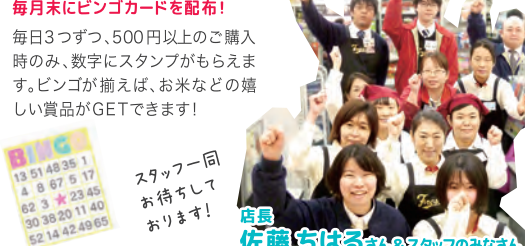
- 改札出ですぐの駅チカ店舗! 駐輪場も広くて便利です!
- 毎日お買得商品が変わる「イベントカレンダー」対象店舗!
- 「トクバイ」アプリでは、さらにお得な情報を配信中!
- ご購入ごとにスタンプがもらえる「ピング企画」を毎月開催中!

**毎月末にピングカードを配布!**

毎日3つつ、500円以上のご購入時のみ、数字にスタンプがもらえます。ピングが揃えば、お米などの嬉しい賞品がGETできます!

スタッフ一同お待ちしております!

店長 佐藤ちはるさん & スタッフのみなさん



**2 クリーニング**  
ぴいぷる



専門の技術スタッフによる、質の高い仕上がりを提供するクリーニング店。TauT 阪急洛西口店では、会員のICカードで時間外でも預かり & 受け取りが可能です。

**自動受付システム「クルリンパ」**

- いつでもお洋服を引き取れる「自動受付システム」を導入。
- プリペイドカードを使えば、お支払いまで無人受付可能に!
- 持ち運びがしやすい「専用バッグ」を入会時にプレゼント!
- 秋セールでは、クーポン付きのお得なカレンダーをプレゼント!

秋セールで配布! オリジナルカレンダー(先着順)

※写真は昨年のものです

▲お得なチケットで、季節に応じたお手入れがもっと便利に♪

ぴいぷるのみなさん



**1 パティスリー**  
ル・フルティエ



絶品フルーツタルトで有名な「ギルフェボン」元グランシェフのパティスリーが、TauT 阪急洛西口に登場。本格派のこだわりスイーツを楽しむことができます。

オーナーの宮脇さんは、嵐山出身。お父さまが和洋菓子職人で、ご自身もケーキが大好きだったことからパティスリーに。神戸の樹園を意味します。フルーツが好きでと宮脇さん。精華町のブルーベリー、城陽市のイチジクなど、地産地消へのこだわり

オーナーシェフ 宮脇 和也さん

- 特別な日に...デコレーションケーキをオーダーメイドいたします!
- いちごは全て国産。地元の素材も多く取り入れています。
- フルーツが引き立つ、上品な甘さのこだわり手作りカスタード。
- 本格チョコ仕様「ショコラ・de・ショコラ」がTV番組で話題に!

も。西京区の素材を使った、TauTオリジナル商品が、あればいいかな。お店では希望のデザインでお作りします♪

ご希望のデザインでお作りします♪

▲「生チョコサンド」などの半生菓子や、アーモンドボールなどの焼き菓子まで、様々な種類の商品が並びます。



この秋、「TauT 阪急洛西口」に話題のパティスリーがオープン! 洛西エリアの暮らしを彩る、普段使いに便利な各店舗の魅力や最新情報をお届けします!

1 ATM  
2 クリーニング ぴいぷる  
3 フレスコ 洛西口駅店

10/8(木) OPEN!  
パティスリー ル・フルティエ

一時預かり駐輪場

通いなくなる TauTの魅力!

TauT 阪急洛西口  
京都市西京区川島六ノ坪町  
ほか 阪急洛西口駅高架下



**TauTで暮らしが、もっと便利に!**



# 西京NEW★スポット

## 京都市交流促進・まちづくりプラザ

みんなが集える、まちづくりの交流拠点  
 阪急洛西口高架下エリアに誕生！

2020年9月、  
 阪急洛西口駅から  
 延びる高架下エリ  
 アに、新たな地域  
 交流の拠点「京都  
 市交流促進・まち  
 づくりプラザ」が  
 誕生しました。

テーマは「あそび  
 からはじまるまち  
 づくり」。子どもた  
 ちが様々なあそび  
 を体験できる「ガ  
 タゴト」、プロジェ  
 クターや厨房を備  
 えた新たな活動  
 拠点となる多目的  
 室、様々な世代が  
 集い、交流の場と  
 なる「プレイフル  
 カフェ」など施設  
 が充実。地域の活  
 動を支援し、新た  
 なつながりを創出  
 していきます。



京都市交流促進・まちづくりプラザ  
 西京区川島五反長町18-2

阪急  
 桂駅

### 多目的室・ライブラリー



▼多目的室には  
 厨房設備も。今ま  
 でにない場づくり  
 が可能に♪



◀地域情報  
 を集めたラック  
 もあります



西京じかんも  
 置いてます！



「まちプラ」スタッフのみなさん



各施設の営業時間や  
 利用料金などの詳細に  
 ついては、webサイトを  
 ご覧ください。

### プレイフルカフェ



▲ほっと一息、お茶をしながら…大人も一緒  
 に楽しめるおもちゃ・パズルがいっぱい！

### キッズランド「ガタゴト」



▲子どもの「やりたい!」を引き出す、  
 様々な遊びが楽しめるキッズランド！

遊びのきっかけづくりのプロが  
 4つのエリアでお出迎え！

- ベビーエリア**  
 生後6か月から遊べるベビーゾーン！
- 静の遊びエリア**  
 組み立て遊びやこっこ遊びに夢中！
- アクティブエリア**  
 お家ではできない遊びができる
- 屋外エリア**  
 和の要素を取り入れた外庭で自然と触れ合う



# 西京じかん情報局

編集部での新しい取組みや発見、  
 インフォメーションをお届けします♪



「コロナで取材が難しい？  
 ウェブ取材を実施！」



使えるものは活用する…  
 それが優秀な忍者でござる。

8号の取材は、コロナの自粛  
 期間を挟んでの活動となりまし  
 た。じっとしている時間がもど  
 かしく、何とか取材を進められ  
 ないかと提案したのが「web  
 会議ツール」を使った取材。西  
 京ではぐくむの「祐の風」代表  
 の藤原さんとの取材では、web  
 通話でじっくりお話を伺うこと  
 ができました。



▲西京じかん編集部でも、web会議  
 ツールを使った取材を初めて実施



▲「Stayhome西京」ではzoomで話  
 す【西京 zoom cafe】が開催された。

「祐の風」では、コロナによって  
 リアルで会えなくなった時も、  
 web会議ツール「Zoom」を  
 使って子供たちとオンラインで  
 ゲームをしたり、お話ししたりし  
 ていたそうです。

自粛期間中、西京区の情報を  
 発信し、飲食や小売業を営む人  
 たちを応援するプロジェクト  
 「Stayhome 西京」が発足。  
 地元のテイクアウト情報や、お  
 うちじかんを楽しむ工夫など、  
 様々な投稿が上がりました。

このプロジェクトで開催され  
 た「西京 zoom cafe」では、  
 自粛下で見えてきた未来の暮ら  
 し方、働き方などについてざっ  
 くばらんに意見交換が行われ、  
 おうちにながら地元トークで  
 盛り上がる事ができました。

「西京じかん」は、西京区の魅力をみんなで共有できるローカルメディアです。



## 「西京じかん」設置場所募集中！

※許可を頂いた設置場所については、web サイトにて  
 掲載の随時更新をいたします。

## バックナンバーのお届け

在庫があれば、対応いたします。  
 ※発送手数料をちょうだいいたします。

お問い合わせ  
 については  
 P19を見てね！

西京区から大阪、  
 そして全国へ？



もじとあそぶ雑貨店  
 凸凹このは舎

リアル店舗を  
 オープン！







右:「桂ヴィレッジフェス」開催の様子。  
左:2018年~19年は「桂ヴィレッジアROUND」として、町全体が会場に。

15年ぶりの棚経(たなぎょう)の様子

お盆の時期にご先祖様が帰って来られた際、各家庭の玄関にて演奏をし奉納する、桂に古くから伝わる地域の行事です。

令和2年 8/14実施

京都着物 宮川徳三郎商店

〒615-8073 西京区桂野里町32-4  
TEL:090-1223-0936  
営業時間:12:30~18:00  
定休日:水曜日  
E-mail:mail@toku36.com



https://toku36.com/



西京すてぎ発見

伝統が息づく和装文化の中で、時代と共に変化するもの。この場所で、守り伝えていくもの。



京都着物 宮川徳三郎商店  
四代目店主  
宮川徳三郎さん(48)

創業120年。つながりを大事にする着物屋さん

桂駅東口から歩いて約1分。古民家風の、ノスタルジックな雰囲気な放つ店内に、色とりどりの着物がすらり…。今回は、そんなアンティーク着物レンタルとデニム着物のセレクトショップ「宮川徳三郎商店」の四代目店主である宮川徳三郎さんにお話を伺いました！

宮川さんといえば、本業の傍ら、桂の新しいお祭り「桂ヴィレッジフェス」の実行委員長をされていたり、各業界の職人が集いその技術を活かして新しいものづくりを提案する「匠プロジェクト」の実行など、地元で幅広い活動をされています。今年も京都の六齋念仏の1つ、「桂六齋念仏」の復活に取り組んでいらっしゃるのか…？



桂ヴィレッジフェスの旗揚げから、郷土芸能の復活へ

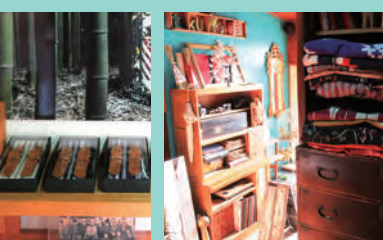
桂の新しいお祭り「桂ヴィレッジフェス」。「何もない」と言われることもある桂の街を盛り上げるきっかけになればと、5年前にプロジェクトを立ち上げました。「最初は、お祭りが出来上がっていくことへの喜びに心が踊っていました。でも、次第に規模が大きくなるにつれ、自分の中でビジネスっぽさが出てきてしま…もつと地元で根ざした活動をしたいと思ったときに、15年前に休止していた桂六齋念仏のことを思い出したんです。」



かつて宮川さんは船の設計に携わる船大工でした。仕事でアメリカにいた頃に家業について聞かれ、「四代目というとなら100年じゃないか」と驚かれたのが印象的だったそう。造船の仕事について「楽しいけれど、何か違う」という思いから地元に戻ることに。すると自分の部屋がなくなっていたため、現在の店舗となる建物のリフォームを実施します。「老朽化していて、ネズミが出たり、うるさくて。思い立って天井を取っ払い、その流れで改装しよう」と…。現在の店内は、宮川さんの造船技術が所々に施されているのだとか。

着物をもっと身近なものに

「うちはデニム地の和服やベルト状の帯など、少し変わったものを販売しているので、見る人が見たら伝統を崩しているように思われるかもしれませんが。しかし、世の中の和服を見ていると『ちょっとしたパーティーに』な



▲角帯ベルト「LOOP」。着付け師が施す締め具合を簡単に再現できる。  
▲「宮川徳三郎商店」の創業は、明治34年。京都室町に呉服商として創業したのが始まりです。

京都の六齋念仏は、重要無形民俗文化財に指定されています。桂でも古くから風習はありましたが、15年前に後継者問題もあり休止していました。子供のころの記憶から、地元に残る民族芸能を復活させたいという思いが募った宮川さん。幼なじみとともに「桂六齋念仏保存会」を発足。郷土芸能を復活することとなりました。「単発のイベントで終わらせるのではなく、地元にとのくらい根付けるのが大事なんですよね。イベントをするときだけ会場を借りるのではなく、普段から掃除に通ったり。地元と触れ

合いながら作ってゆくことで、仕事にも良い影響が出るんです。例えば、お客さんに着物をレンタルするときに、仲が良いカフェを紹介できるように。人々との繋がりが、お客さんにも波及していくんです。」

❖❖❖❖❖❖

「僕は、『色々やっている人』っていうイメージがあるのかもしれないんですが、地元で根ざした活動をしたいという点で一貫しているんです。海外での着物販売も考えましたが、やっぱり違うな。今は地元で『着物のことなら宮川さん』となるような存在になれたらと思っています。」







# 西京びと

「おうち時間」で変わったこと変わらなかったもの



第7号にもたくさんの方々にご登場いただきました!ごく一部の方々ですが、『西京じかん』とともに、すてきな笑顔を記念にパチリ。これからも応援よろしくお願ひいたします!!

『ほっとけない西京の巻』の3コマ目は、描いていて一番楽しかったです!

芽依ちゃんお気に入りの1枚



芽依ちゃん

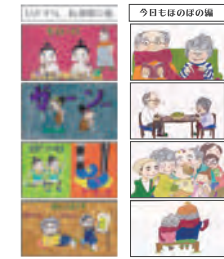


原画担当。部活ではトランペットを担当。

お2人の最新作はこちら!

「素直に嬉しいです。アンケートでも『良かった』と書いていただけ、もっと頑張ろうって思いました」

原画展をやってみて



「自分たちが描いた瞬間に浮かびました。近所で出会ったかわいなおじいちゃんおばあちゃんがモデルです。」「ほとんどのキャラクターにモデルがいま

す。心たすら、秋満喫の巻』は、自分たちの小さな頃をイラストにしています。」

こうした発信も定期的にやっていたらいい!



編集長阿部

「たからもの図鑑」を担当。いつもめげぎりぎり...

「自分が楽しくて描いていたけど、こんなに人に見ていただけの機会はなかったので、良い経験ができました。絵を描くのがもっと楽しく思えそう(芽依ちゃん)」。お2人の『絵が好き』という気持ちや伝わってきて、とても良い刺激を受けました。これからも楽しみにしています!

『受験あるあるの巻』に出てくるのはみんな同級生!この回は、一番塗るのが大変でした。

咲良ちゃんお気に入りの1枚

咲良ちゃん



彩色担当。部活ではチューバを担当。

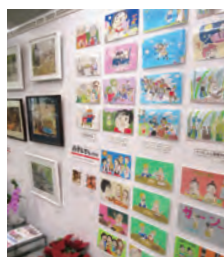
「4コマ漫画」制作秘話

編集部からのお題に沿って、まずは芽依ちゃんが原画を担当。思いついたときに、勢いで描いています。下絵とペン入れを含めて1日ほどかかります。アイデアが出るまでが一番長いかも...。原画ができれば、咲良ちゃんにパトントンタッチ。彩色していきます。「人を先に塗って、最後に背景色を決めています。それが一番悩みます。」

お2人が描く4コマ漫画は、セリフが一つも登場しない「サイレント4コマ」。登場人物は特徴がはっきりと描かれ、見る人の想像力をかき立てる魅力があります。『今日もほのぼの編』は、聞いた瞬間に浮かびました。近所で出会ったかわいなおじいちゃんおばあちゃんがモデルです。」「ほとんどのキャラクターにモデルがいま



「4コマ漫画」たからもの図鑑」の原画がずらり!



今年7月、1か月にわたり開催された「西京じかん原画展」4コマ漫画作者の咲良&芽依ちゃんを直撃しました!

会場:京都信用金庫東桂支店1階ロビー(西京区川島東代町31-1)



一般的な銀行のカウンターではなく、オシャレなソファやテーブルで接客されています。気軽にくつろげる空間で、ゆったりと作品を見ることができました。



# 大募集

## 西京じかん

の記事になりそう



ヒト



モノ



場所



写真

西京のステキ、不思議、不気味…ずっと気になっている謎のスポット、ヒト、物体を調べてほしいなどなど編集部におまかせください！西京区の食材で作った料理「西京めし」を紹介して下さる方も絶賛募集中です。ご応募・お問い合わせの際は、お名前、ご連絡先のメールアドレス、電話番号を明記ください。 ※採用・不採用ともに情報資料、写真などの返却はできません。

情報提供や西京わらしべなどの各応募、広告の申し込み等、すべてのお問合せは「西京じかん」編集部まで！

WEBサイト <http://nishikyojikan.com/> 「西京じかん」で検索！  
FAX 075-320-2597 メール [nishikyo.jikan@gmail.com](mailto:nishikyo.jikan@gmail.com)



パティスリー ル・フルティエさんの「生チョコサンド」。ふんわりしっとり、絶品です！お試しクーポン、ぜひご利用くださいね♪

### 西京じかん 応援団 大募集

次号がでるかはみなさま次第!?「西京じかん」の応援団を募集しています。

【個人応援団】年会費 3,000円/一口 【企業・団体応援団】年会費 10,000円/一口

### 広告大募集

企業・店舗のPRや教室のご案内等、「西京じかん」に掲載しませんか。

サイズはご希望・ご予算に応じて調整いたします。1行広告も募集しています。

♥ 2020年度応援団 林佳代子様、藤本幸代様、ありがとうございます。

### — 編集後記 —

8号は、どのような構成にすればいいだろう。色々なことを考えました。コロナで人の働き方や暮らしが大きく変わろうとしています。でも、西京区の人たちとのつながりは変わりませんでした。「西京じかん」は編集部だけでは作れない。そう思ってつながりを辿った結果、いつもと変わらぬ愛着ある誌面になったと思います。西京の「じかん」は、まだまだ続きます！ 西京じかん編集長 阿部夏希

### 西京じかん 応援特典



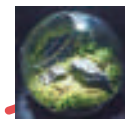
一口につき、オリジナルロゴ入りかばんをプレゼント。「西京じかん」が50冊入ります！

# にしきょうわらしべ

みんなが知ってる「わらしべ長者」現実の世界でやってみたら…?

西京じかんで「わらしべ長者」をやってみたら、どんなモノに交換されていくのでしょうか？前回応募いただいた村岡さんの「キャンドルランタン」は、さてさて何に交換されたのでしょうか???

スタート!



ナニナルカナ? ナニナルカナ? .....



色々な部位で使えます!

今回「にしきょうわらしべ」として交換頂いたお品は、ご自宅で気軽に使える「ほぐしローラー」。「お家で過ごす方が増えている中、体を動かすことで前向きな気持ちになれば」と公一さん。足や腕など気になる部位で使ってみてくださいね。

## にしきょうわらしべ 応募方法

交換対象品の説明と画像(物はまだ送らないでください)、お名前、ご連絡先を編集部まで送ってください。(メール、FAXどちらでも可) 応募くださった方の中から編集部が交換対象品を選び、ご連絡いたします。フェイスブック (<https://facebook.com/nishikyojikan/>) からも応募できます。

### 応募資格・ルール

わらしべには応募資格があります。ズバリ「西京区にゆかりのある方」です！例えば、西京区に住んでいる、西京区の職場、学校、施設に通っている。西京区出身。好きな人が西京区にいる。西京区に行くとおどる。とにかく西京区が好き! ことが条件です。



わらしべ人 西本 公一さん(40)

阪急洛西駅駅すぐの「フィットネスクラブピノス」でスイミングのインストラクターを務める公一さん。かつて水泳選手でもあり、ピノスさんでは勤続17年のベテランです。「多くの方に体を動かす楽しさを伝えたいです」。

### 応募締切

2021年  
1月31日(日)  
必着

西京じかんの読者のみなさま!  
ご応募お待ちしておりますよ~~~~